

## MS & ADグループ3社が「健康経営優良法人（ホワイト500）」に認定

MS & ADインシュアランス グループ ホールディングス株式会社（社長：柄澤 康喜）は、今般、経済産業省と日本健康会議が主催する健康経営優良法人認定制度において、当社およびグループ2社が「健康経営優良法人・大規模法人部門（ホワイト500）」に認定されましたので、お知らせします。

本制度は、特に優良な健康経営を実践している大企業や中小企業等の法人を顕彰するもので、健康経営に取り組む法人を「見える化」し、ステークホルダーから社会的な評価を受けられる環境を整備することを目的としています。

MS & ADインシュアランス グループでは、今後もすべての社員がいきいきと働くことのできる環境整備を進めていきます。

### 1. 認定を受けた会社

- MS & ADインシュアランス グループ ホールディングス株式会社
- 三井住友海上火災保険株式会社
- あいおいニッセイ同和損害保険株式会社



### 2. 健康経営優良法人認定制度について

経済産業省は、従業員の健康管理を経営的な視点で考え、戦略的に実践する「健康経営」の普及に取り組んでおり、その普及の一環として、「健康経営優良法人認定制度」が創設されました。健康経営に取り組む優良な法人を「見える化」することで、従業員や求職者、関係企業や金融機関などから社会的に評価を受けられる環境を整備することを目的としています。

初回となる今回は、健保組合等の保険者と連携して健康経営に取り組む企業を対象とする「大規模法人部門（ホワイト500）」で235法人、「中小規模法人部門」で95法人が認定されました。

### 3. MS & ADグループの取り組み

社員が健康であることは、社員自身のQOL（Quality of Life：生活の質）の向上のみならず、当社グループの経営理念の実現に欠かせない要素と考え、社員一人ひとりの心身の健康を保持増進するため、健康や安全に配慮した職場環境づくりを進めています。

#### **【主な取り組み】**

- ・グループ統一の健康診断制度および運営として、MS & ADホールディングスによる健康診断の手配と結果判定を行っています。これにより、均質な診断・判定を受けることができます。
- ・健康診断結果により事後措置が必要な社員には、各社の健康管理部門で産業医や産業看護職による保健指導や受診勧奨等のフォローアップを実施しています。
- ・ストレスチェックをグループ内統一の方法で実施することで、メンタル不調の未然防止の仕組みを強化するとともに、集団分析の結果を、より良い職場環境づくりに活用していきます。

以上